

2023年8月17日
西日本旅客鉄道株式会社

大阪府「環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業」への参画の決定について

JR西日本グループは、「JR西日本グループ長期ビジョン 2032・中期経営計画 2025」において「実現したい未来」のビジョンに掲げる「安全、安心で、人と地球にやさしい交通」および「持続可能な社会」の実現に向け、環境をはじめとするサステナビリティの取り組みを一層推進していくこととしています。

「地球温暖化防止・気候変動対策」の分野では、環境長期目標「JR西日本グループゼロカーボン 2050」を策定し、2050年にグループ全体のCO₂排出量「実質ゼロ」、また、その達成に向けた中間目標として、2030年度にCO₂排出量50%削減（2013年度比）を達成することをめざしてCO₂排出削減の取り組みを進めています。

大阪府では、2050年の府域のCO₂排出量「実質ゼロ」実現をめざし、府民の脱炭素に向けた意識改革・行動変容を図るため、昨年に引き続き、生産・流通過程でのCO₂排出が少ない商品やサービスの購入といった環境優位の消費行動にインセンティブ（「おおさかCO₂CO₂（コツコツ）ポイント+（プラス）」）を付与する、脱炭素ポイント制度の普及、効果的かつ持続的な制度の構築の実証事業が実施されます。

JR西日本グループでは、同事業の趣旨に賛同し、以下の計画により参画事業者へ応募しておりましたところ、この度、採択されましたのでお知らせします。

1. 採択された実施計画

鉄道のご利用を脱炭素に資する消費行動と定義し、JR西日本が提供する移動生活ナビアプリ「WESTER」を用いたデジタルスタンプラリーにより、お出かけでの鉄道のご利用といった脱炭素に資する消費行動を促す、いわゆるナッジ（※）を実施するとともに、ラリーの特典としてWESTERポイントをプレゼントいたします。具体的な実施内容は今後、大阪府「脱炭素ポイント制度推進プラットフォーム」並びに本事業の他の参画事業者との協議・調整を経て決定いたします。

※ナッジ：「そっと後押しする（英語 nudge）」に由来し、行動の結果の見える化やフィードバック等を通じ、自発的な行動変容を促す行動科学の知見を活用した手法の総称であり、環境配慮行動や健康配慮行動といった分野での活用に関心が高まっています。

2. 実施時期

2023年秋頃から2024年2月頃までの間に、1か月程度×2回実施（予定）

私たちは、社会インフラを担う企業グループとして、環境保護の取り組みを推進することを通じて、長期ビジョンに掲げる「安全、安心で、人と地球にやさしい交通」と「持続可能な社会」の実現に寄与し、未来を動かしてまいります。

(参考情報)

■大阪府報道発表資料（大阪府 WEB サイトより）

「環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業」のポイント付与事業者が決定しました！「おおさか CO₂CO₂（コツコツ）ポイント+（プラス）」の普及を図ります（関連情報）

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=48511>

■JR西日本グループの地球環境保護の取り組み（2023年5月19日当社公表資料より）

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/230519_00_press_kankyo.pdf

■移動生活ナビアプリ「WESTER」

“手のひらで西日本をマスターしよう！”をテーマにした新常態の移動生活をサポートするJR西日本公式の MaaS アプリです。

[\(https://www.jr-odekake.net/railroad/wester/\)](https://www.jr-odekake.net/railroad/wester/)



今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に7、9、11、13、17番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

